

2025年4月23日
第184号

発行：日本臨床検査技師連盟
発行責任者：深澤恵治
編集担当者：日技連事務局

日本臨床検査技師連盟ニュース

◆◆連盟ニュース◆◆

今号の主な内容

- ◇医療・介護・福祉の現場を守る緊急集会報告
- ◇参議院議員 古川俊治 国政報告会出席

医療・介護・福祉の現場を守る緊急集会報告

令和7年4月18日（金） 自民党本部 8階「ホール」及びWeb配信されたこの集会へ当連盟及び日臨技関係者が出席した。当日は700名を超える自民党国会議員と団体関係者が集まり、以下の4つの要望 について今後、自民党国会議員の先生方と一丸となり、政府に対し以下をより強く要望していく。

- 診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス報酬等について、物価・賃金の上昇に応じて適切にスライドする仕組みを導入すること。特に今年から来年にかけては、著しく逼迫した経営状況に鑑み、期中改定も視野に入れること。
- 社会保障予算の目安対応について、歳入の十分な見える化を図りつつ財政フレームの見直しを行い、「高齢化の伸びの範囲内に抑制する」との取扱いを改め、物価・賃金の上昇を踏まえた仕組みへと見直すこと。
- 上記を確実に行いつつ、薬価中間年における機械的な薬価引き下げの廃止を含め、薬価改定のあり方を見直すこと。
- 小児医療・周産期体制については、著しい人口減少により対象者が激減していることから、政策医療として体制整備を維持する為の別の仕組みの検討を開始すること。



医療・介護・福祉の現場を守る参議院議員有志（参議院議員）

尾辻秀久、衛藤晟一、武見敬三、古川俊治、羽生田たかし、石田昌宏、山田宏、自見はなこ、比嘉奈津美、本田顕子、星北斗、藤井一博、神谷政幸、小川克巳、田中昌史

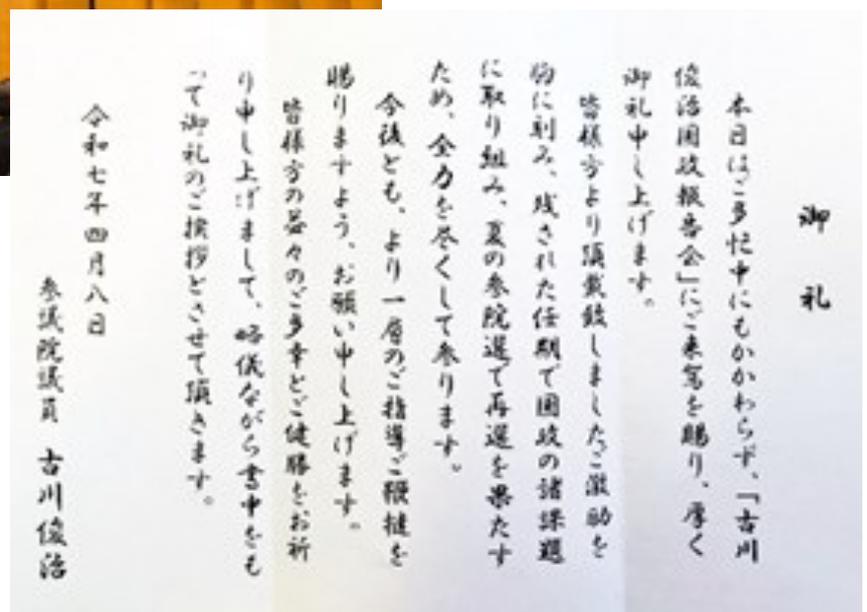
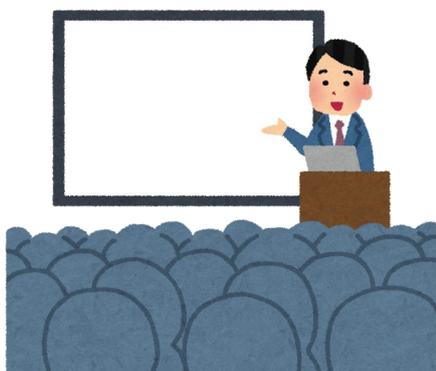
当日会場へ西浦代表、横地日臨技会長他多数出席した。



参議院議員 古川俊治 国政報告会出席

令和7年4月8日 18:30~20:00 まで東京プリンスホテルで開催したこの報告会へ連盟から、埼玉県支部長神戸考裕、埼臨技監事遠藤敏彦が出席した。

発起人代表である慶応義塾常任理事、医学部外科学教授の北川雄光氏の挨拶から始まった。我が国の保健、医療、介護、福祉、科学技術などの分野に山積する諸課題を解決すべく議員活動をしている。議員在籍も18年となり参院選挙にて4期目に臨むため皆様のより一層のご協力をお集まりの皆様をお願いしたい。国政報告会には厚生労働大臣、福岡資麿氏、法務大臣、鈴木馨祐氏、日本医師会会長、松本吉郎氏、埼玉県医師会会長、金井忠男氏、日本鍼灸師会会長、中村聡氏、日本柔道整復師会会長、長尾淳彦氏らが激励に駆けつけた。また、地元埼玉県の県議会議員、埼玉県自民党連合会、各団体の支援者が集まり古川議員の再選に向けて多く支援の声が挙がった。古川議員は過去（2期）に100万票を獲得した経験もあり、支援者からは「勝つのは当たり前、票数差をいかにだして当選するかに、かかっている」という意見もあり、強い期待が表れていた。各団体との情報交換や古川議員への挨拶を行い、国政報告会の参加を終えた。



◇各地で繰り広げられる、知事選や市長選挙について情報があればお寄せください。連盟ニュースで取り上げさせていただきますので、皆様ご積極的な活動をお願いいたします